


(様式 2)

研究用微生物供与申請書

平成〇年〇月〇日

室蘭工業大学長 殿

(所属) 工学部△△学科

実験責任者 (氏名) 工大 次郎 

下記の研究用微生物について (供与したい・供与を受けたい) ので申請します。

記

微生物の名称	<i>Mycobacterium avium</i> (二種省令第3条及び別表2に記載の株)	
微生物のレベル (注1)	<input type="checkbox"/> P1 レベル	<input checked="" type="checkbox"/> P2 レベル
	<input type="checkbox"/> P3 レベル	<input type="checkbox"/> P4 レベル
供与 (被供与) の目的	文書による相手方からの依頼による (依頼文書の写しを添付)	
分与・全部供与の別	<input checked="" type="checkbox"/> 分与 (一部供与) <input type="checkbox"/> 全部供与	
利用する実験室の名称 及び設備等 (注2)	[レベル:]	
供与の 相手方	機関の名称	国立大学法人 XXXX 大学
	責任者の 連絡先	住所: 東京都***区***町**番地**号 電話番号: 03-****-**** 氏名: 東京 花子
運搬の方法	<input type="checkbox"/> 郵送 <input checked="" type="checkbox"/> 持参 <input type="checkbox"/> その他 ()	
供与予定年月日	平成 16 年年 6 月 10 日	
その他特記事項	譲渡容器(スラント)の破損防止のため相手方が来学	

注1 二種省令第3条及び別表2にクラスを定めていない研究用微生物にあつては、クラス判断根拠を別紙に記入すること。なおクラス3及びクラス4の微生物の供与行為を行なう場合は、組換えDNA実験実施の有無にかかわらず、また供与行為に先立って、組換えDNA安全主任者による微生物取り扱い施設、設備等の査察を受けるとともに、主任者が指定する書類を提出しなければならない。

注2 「利用する実験室の名称及び設備等」の欄は供与を受けるときに記入すること。